



# もがみ 仕事の魅力通信

2025  
vol.13  
R.3月

【問い合わせ先】

山形県最上総合支庁  
地域産業経済課 産業振興担当   
☎ 0233-29-1309  
✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp



サイトにアクセスすると最上地域の  
企業やイベント情報等が確認できます

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です。

## 人が集まる会社は、何が違う？

# 採用×情報発信

### 強化セミナーを開催

第1回

基礎編

## 採用は“短期決戦”ではない

講師は、グラッシーデザイン株式会社 内藤秀一氏。

求人広告に頼らない採用戦略で成果を上げている実践者です。

第1回では、内藤氏の講演に加え、白岩土木建築株式会社 取締役 白岩至氏より自社の取組事例が紹介されました。内藤氏は、採用は「認知→理解→共感→きっかけ→応募」という流れ

で進むと説明。いきなり応募を求めるのではなく、まずは企業の存在や価値観を知ってもらい、共感を育てることが重要だと語りました。



白岩土木建築(株) 白岩 至氏



グラッシーデザイン(株) 代表取締役 内藤 秀一氏



たいせつ!

第2回

実践編

## SNSは“応募させる場”ではない

第2回では、社会福祉法人みらいパリス錦町保育園 園長 阿部純也氏、有限会社カイセイカンパニー 看護師 片見愛氏から現場での実践事例が紹介された後、内藤氏より具体的なSNS活用法について講演がありました。

人が集まる会社に共通するのは、認知段階では「価値観や在り方」を伝えること。すぐに応募を求めるのではなく、フォローや共感を積み重ねることが、半年後、1年後の応募につながります。実際に、内藤氏の企業ではSNS総フォロワー数が2万人を超え、アルバイト募集では1か月足らずで80名以上がエントリーするなど、継続的な情報発信が成果につながっています。



採用に効く4つの投稿

- ① 価値観が伝わる
- ② 人・社風が伝わる
- ③ 専門性が伝わる
- ④ 行動のきっかけを与える

積み重ねて  
信頼と共感を  
育てる



効果を発揮



今後の展望  
利用者の声が  
自然に広がる仕組みづくり

社会福祉法人みらいパリス錦町保育園 園長 阿部 純也氏



今後の展望  
社内を盛り上げ“いいな”を  
つくるSNS運用を継続

(株)カイセイカンパニー 看護師 片見 愛氏

参加者は、SNS投稿を実際に組み立てるワークにも挑戦し、採用活動を見直すきっかけとなりました。

### ～新社会人の第一歩を応援～

## 新社会人スタートアップセミナー



2月12日、来春から社会人となる高校生を対象に、スタートアップセミナーを開催しました。このセミナーは、キャリアバンク(株)山形オフィスが山形労働局の委託を受けて実施する「若年者地域連携事業」の一環として行われたものです。当日は、新庄南高校、新庄北高最上校、新庄東高校、新庄南高金山校の生徒の皆さんが参加しました。

第一部では、株式会社荘内銀行の接客インストラクター 須佐恵美氏を講師に迎え、「知っておきたいビジネスマナーの基本」をテーマに講演。あいさつや言葉づかい、第一印象の大切さなど、社会人としての基礎を学びました。第二部では、キャリアバンク(株)山形オフィスの伊藤佐知子氏による「アサーションワーク」を実施。自分の気持ちを大切にしながら相手にも配慮する伝え方について、ワークを通して実践的に学びました。

参加した生徒たちは真剣な表情で取り組み、社会人生活への期待と自覚を高める機会となりました。地域で新たな一歩を踏み出す皆さんの今後の活躍を期待しています。